

認知症薬アリセプト

認知症の一つ「レビー小体型認知症」の治療薬として、昨年9月にアリセプトが保険適用になった。アルツハイマー型認知症の治療薬だが、レビー小体型でも認知症の症状の進行を抑える効果が認められた。

レビー小体型治療に効果

関東中央病院（東京都世田谷区）の織茂智之・神経内科部長は「レビー小体型認知症は全身病。脳だけではなく身体症状をきちんと診ることが必要」と話す。心臓や血管、腸、膀胱などをつかさどる末梢自律神経系にもレビー小体が見つかっており、立ち上がりたときや食後の低血圧などの血圧の変動や、数日間続く便秘、夜中に数回の排尿、発汗障害が出るからだ。